

今月の内容は以下の通りです。

- ・ 最近の営業・輸送概況
- ・ 京都観光鉄道の売却と今後について
- ・ 関鉄西日本 100%支出の新鉄道車両製造会社の設立について
- ・ KRL 西国鉄道一部廃線予定区間の譲渡について
- ・ ゴールデンウィークに向けての対策について

## 1 最近の営業・輸送概況

3月の運輸取扱収入は対前年で115%と前年を上回りました。これは、昨年開業した新路線に加え、先日開業した大阪環状線によるビジネスや旅行の利便性の向上によるものと考えています。またアーバンネットワークが対前年で116%、在来線特急が対前年で108%となりました。

収入計	近距離券	中長距離券	定期券
115%	133%	79%	81%

アーバンネットワーク	在来線特急
116%	108%

## 2 京都観光鉄道の売却と今後について

関鉄西日本では、2017年4月3日に京都観光鉄道を売却しました。これにより京都市内の観光がより便利になります。

今後については、2017年9月16日に実施予定の関西鉄道グループ大型ダイヤ改正時より当社による運行を実施いたします。それまでは従来通り京都観光鉄道が運行します。

また、4月24日から9月15日まで「さよならヘッドマーク」を付けて運行します。今後、多数の割引きっぷ等の販売も予定しています。

## 3 関鉄西日本 100%支出の新鉄道車両製造会社の設立について

関鉄西日本では、更なる架空鉄道の発展に寄与するため、効率よく車輛製造を進めるため、関鉄西日本が100%支出する新たな鉄道車両製造会社を三重県鈴鹿市に設立いたします。

2018年秋の営業開始を予定しています。

## 4 KRL 西国鉄道一部廃線予定区間の譲渡について

関鉄西日本では、2017年9月に廃線予定のKRL西国鉄道 北河内線：新高槻駅～生駒駅間を譲渡していただくことになりました。

2017年秋より運行を開始します。また、さらなる利便性を向上するため、北高槻駅～沢良木駅間、生駒駅～生駒菜畑駅間の建設を進め、同時開業を目指しています。

## 5 ゴールデンウィークに向けての対策について

関鉄西日本では、ゴールデンウィークの多客時に備え、臨時特急列車の増発に加え、多くの割引きっぷの販売を予定しています。

また、ホームの安全対策として、駅員の数を増やします。

**KANTETSU WEST**

関鉄西日本株式会社